

複式3・4年国語科学習指導案

3年 男子0名 女子3名 計3名

4年 男子2名 女子2名 計4名

指導者 山下 真也

1 単元・教材 単元 調べたことをまとめて発信しよう

教材「研究レポートを書こう」(書く・東書3年下・12時間)

教材「みんなで新聞を作ろう」(書く・東書4年下・12時間)

2 単元について

(1) 単元の位置とねらい

(第3学年)

この時期の児童たちは、3年生9月の単元「案内の手紙を書こう」で、案内状を出すときに必要な事柄を落とさないで書く学習をしてきている。また、3年生10月の単元「お話を作ろう」では、人物の行動や会話を取り入れ、場面の様子を分かりやすく書く学習をしてきている。

そこで今回は、決められた題材から興味をもったことについて調べ、レポートという定まった形式に合わせて書く学習を設定した。本単元では、調査報告文の基本的な形式に沿って書く活動を通して、相手や目的に応じて取材する能力や、調べようと思った理由や調べて分かったこと、そこから得た感想などを読み手に分かりやすく伝える表現について考えて書く能力を身に付けさせることをねらいとしている。

なお、本単元は複式のよさを生かし、指導を効果的に進める観点から、「同単元異内容指導」を行うこととし、調査活動や報告会を4年生と一っしょに行うなど交流場面を設けることとする。

ここでの学習は、3年生2月の単元『わたしの作品集』をつくらうで学習する、1年間の作品を読み返し、選んでから紹介する内容や、4年生4月の単元「心の動きを文章に書こう」で学習する、心が動いた部分をくわしく書いたり、気持ちを表す言葉を工夫して書いたりする活動へと発展していくものである。

(第4学年)

この時期の児童たちは、4年生9月の単元「お願いやお礼の手紙を書こう」で基本的な手紙の形式を理解し、書く内容の構成を考える学習をしてきている。また、同単元で読み手に伝えたいことが明確になるように、言葉を選んだり表現を工夫したりする学習をしてきている。

そこで今回は、決められた題材から調べたいことに関する情報を集め、新聞の形式で書く学習を設定した。本単元では、新聞の基本的な書き方を学ぶ活動を通して、自分たちで取材してきた内容をもとに、読み手の興味を引くようなレイアウトを考える能力や、いつ、どこで、誰がといった、大切なことを落とさずに書く能力を身に付けさせることをねらいとしている。

なお、本単元は複式のよさを生かし、指導を効果的に進める観点から、「同単元異内容指導」を行うこととし、調査活動や報告会を3年生と一っしょに行うなど交流場面を設けることとする。

ここでの学習は、5年生6月の単元「立場を明確にして書こう」で学習する、相手に自分の意見が伝わるように効果的な構成を考える内容や、4年生1月の単元「目的に合わせて書こう」で学習する、必要な資料を選び伝えたいことを書く活動へと発展していくものである。

(2) 指導の基本的な立場

教材「研究レポートを書こう」は、関心のあることがらなどから書くことを決め、相手や目的に応じて書く上で必要な事柄を調べることと、書こうとするものの中心を明確にし、調べたことと感想を分けて書くことを重点指導事項としている。身近な題材について調べたいことを決め、取材計画を立ててから実際に取材を行い、レポートにまとめて交流するところまでの内容で構成されており、レポートという形式で調査報告文をまとめていく手順を学習するのに適した教材である。

また、3年生のこの時期は、調べたり観察したことを報告する経験を重ねてきているものの、調べてきたをそのまま丸写ししたり、必要のないことまで書いたりしがちである。自分の興味のあることについて計画を立ててから取材し、調べて分かったことや感想などを項目ごとに整理しながら書く書き方に気付かせられる本教材は、この時期の児童たちにふさわしい教材であるといえる。

このような教材の特質を生かして、本単元では設定した題材について調べたいことを決め、計画を立ててから取材する能力や、調べた理由や調べて分かったこと、感想などを区別するために言葉や表現を考えて書く能力を身に付けさせたい。

具体的には、まず、取材する能力を高めるために、「取材計画メモ」と「取材メモ」の2種類のメモを活用させる。「取材計画メモ」には、「調べること」「調べたいと思った理由」「調べ方」「調べる前の予想」の4つを取材前に考えさせることで、見通しをもった取材活動ができるようにしたい。「取材メモ」には、取材の方法や分かったことなどを簡潔に書かせたい。

次に、記述の能力を高めるために、「調べたこと・調べた理由」「調べて分かったこと」「調べた感想」という3つの項目に合った表現になるように、「～だそうです。」「～だと思います。」といった文末表現に着目させながら書く活動ができるようにしたい。

教材「みんなで新聞を作ろう」は、文章のおける段落の役割を理解し、自分の伝えたい思いが明確になるように、割り付けの工夫などに着目して全体を構成することと、書こうとするものの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くことを重点指導事項としている。実際に児童が作成した新聞をモデル例として取り上げ、取材したことを読み手に興味をもたせながら分かりやすく伝えるための構成や表現上の工夫をつかませる学習に適した教材である。そして、編集会議を開いたり、分担して取材したりするなど、協力して新聞を作る手順を学習するのに適した教材でもある。

また、4年生のこの時期は、他教科や総合的な学習の時間の学習において、調査報告文を書く経験を重ねてきているものの、誰が読んでも分かりやすい表現にしていこうという意識はまだ低い。読み手に分かりやすい構成や書き方の工夫について考えさせられる本教材は、この時期の児童たちにふさわしい教材であるといえる。

このような教材の特質を生かして、本単元では読み手が興味をもち、かつ分かりやすい構成について考える能力や、大事なことを落とさずに書く能力を身に付けさせたい。

具体的には、まず、構成の能力を高めるために、「一番伝えたい記事を上側に大きく書いている」「見出しをつけている」「写真やグラフを取り入れている」など、新聞には読み手に効果的に伝えるための構成上の工夫があること、そしてそれらは多くの新聞に共通して取り入れられている工夫であることに気付かせたい。

次に、記述の能力を高めるために、新聞記事では、いつ、どこで、だれが、どうしたという大切な事実が、まとまりの始めに書かれることが多いことに気付かたい。その上で、調査報告文を書くときは、それらが落としてはいけない大切な内容であることに着目させ、自分たちの書く活動に生かすことができるようにしたい。

学習形態については学年別指導を基本とするが、単元の過程をできるだけそろえたり、書く内容に関連をもたせたりすることで、学年の枠を越えた異学年交流の場を積極的に設け、複式学習指導を行うことのよさを十分生かしていきたい。また、本単元で重点的に指導する事項を、3年生は「課題設定・取材」と「記述」、4年生は「構成」と「記述」と明確にし、重点化と系統性を意識した指導を心がけていきたい。

(3) 児童の実態

本学級の児童たちが、書くことに関すること及び複式指導(主にガイド学習)に対してどのように受け止めているかを調査した。結果は以下の通りである。(調査実施日H26.9.1)

| 第3学年 | | | 第4学年 | | | |
|--|---------------|---------------|---------------------|---------------------------|-----------------|--------------------------------------|
| A児 | B児 | C児 | D児 | E児 | F児 | G児 |
| ① 作文を書くことは好きですか。 | | | | | | |
| まあまあ好き | まあまあ好き | まあまあ好き | あまり好きではない | あまり好きではない | あまり好きではない | まあまあ好き |
| ② 「作文が好き・嫌い」の理由 | | | | | | |
| 書いているときわくわくするから | まあまあ書けるから | 人に伝えることが楽しいから | 何を書いてよいかわからないから | 組み立てるのが大変だから | 字をたくさん書くのが苦手だから | 書くことを考えるのがすきだから |
| ③ 「レポート」(自由研究)を書くのは好きですか。 | | | ③ 「新聞」を作るのは難しそうですか。 | | | |
| まあまあ好き | まあまあ好き | あまり好きではない | 難しそう | 難しそう | 難しそう | 難しそう |
| ④ 「レポートが好き・嫌い」の理由 | | | ④ 「新聞作りが易しい・難しい」の理由 | | | |
| めあてを立てて、調べるのが楽しいから | いろいろなことが知れるから | ちょっと難しそうだから | 何を書いてよいかわからないから | 組み立てるのが難しいから | 作文より字数が多いから | 人が分かりやすいレイアウトを考えるのが難しいから |
| ⑤ 作文を書くときに、どちらかという得意なこと何ですか。次から1つ選びなさい。 ア.書くことを決める イ.書く材料を集める ウ.書く順序を考える エ.工夫して表現する オ.一度書いたあとに見直す カ.友達の作品を読んで感想をもつ | | | | | | |
| イオカ | アウカ | アウエカ | ウ | イカ | アイオカ | エオカ |
| ⑥ 作文を書くときに、どちらかという苦手なこと何ですか。 ア.書くことを決める イ.書く材料を集める ウ.書く順序を考える エ.工夫して表現する オ.一度書いたあとに見直す カ.友達の作品を読んで感想をもつ | | | | | | |
| アウエ | イエオ | イエ | アイエオカ | アウエオ | ウエ | アイウ |
| ⑦ 友達が調べてまとめたものをよく読みますか。 | | | ⑦ 新聞をよく読みますか。 | | | |
| ほとんどない | ほとんどない | ほとんどない | まあまあ読む | まあまあ読む | まあまあ読む | まあまあ読む |
| ⑧ 「レポート」の工夫を問う設問 | | | ⑧ 「新聞」の工夫を問う設問 | | | |
| 特に見つけられていない | 短い文でまとめている | 特に見つけられていない | 見出しがある | くわしい見出しがある 絵やグラフを使っている | 字の大きさを 変えている | 見出しがある 写真や図を使っている 色を使って書き分けている |

| | | | | | | |
|------------------------|-------------------|------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| ⑨ 「ガイド学習の進め方」はできていますか。 | | | | | | |
| どちらかというど きています | どちらかというど きていない | できていない | どちらかというど きていない | どちらかというど きています | どちらかというど きています | どちらかというど きていない |
| ⑩ 「ガイド学習ができていない」の理由 | | | | | | |
| 進め方のお手本があるから | 進めづらい | やりがよく分からない | 大きな声で進められない | かんたんに進められる | 今までやってきているから | みんなが働いてくれないことがある |

3年生の児童たちの傾向は、以下の通りである。

- ・ 作文を書くことに関して、意欲的な児童が多い。
【設問① 3人中 3人】
- ・ 夏休みの自由研究を書いた経験を持っている2人は、ある程度レポートの形式に慣れている。
【設問③ 3人中 2人】
- ・ 書く行程について、「作品を読んで感想をもつ」ことを得意と感じている児童が多い。 【設問⑤】
- ・ 書く行程について、「工夫して表現する」ことを不得意と感じている児童が多い。 【設問⑥】
- ・ 「レポート」をじっくりと読んだ経験があまりない。 【設問⑦】
- ・ 「レポート」の特徴について、手立てなしで気付ける児童は少ない。 【設問⑧】
- ・ ガイド学習の進め方について、不安を持っている児童がいる。 【設問⑨ 3人中 2人】

書くことに関して3人とも関心・意欲は高いものの、技術的には個人差の大きい学年である。学年間での学び合いの時間を十分取り、書く過程においてそれぞれの段階で個別指導を繰り返しながら学習を進めていくことが求められる学年であるといえる。学年全体の傾向を踏まえつつ、個々の実態をさらに分析し、単元の指導に生かしたい。

3年生は、3名のうち1名が昨年度2学期から、1名が今年度2学期から転入してきた児童であり、3名で学習するようになってから間もない学年である。にもかかわらず、協力して学習を進めていこうとする雰囲気があるため、間接指導時に一人が困ったときは、助け合いながら学習を進めていくことができる学年である。レポートは各個人で書き進めていく作業になるが、話し合いや読み合う時間をできるだけ多く作り、お互いに参考にさせながら学習を進めていけるように心がけていきたい。

4年生の児童たちの傾向は、以下の通りである。

- ・ 作文を書くことに関して、意欲でない児童が多い。
【設問① 4人中 3人】
- ・ 新聞を作ることを、全員が難しそうであると感じている。 【設問③ 4人中 4人】
- ・ 書く行程について、「作品を読んで感想をもつ」ことを得意と感じている児童が多い。 【設問⑤】
- ・ 書く行程について、「書くことを決める」「工夫して表現する」ことを不得意と感じている児童が多い。 【設問⑥】
- ・ 「新聞」を読んだ経験を全員がもっている。 【設問⑦】
- ・ 「新聞」の書き方の工夫に最初から気付ける児童がいる。 【設問⑧】
- ・ ガイド学習の進め方について、不安を持っている児童がいる。 【設問⑨ 4人中 2人】

書くことの意欲や技術に関して個人差が大きい学年である。学年間での学び合いや個別指導で、書くことが苦手と感じている児童へ配慮していくことが必要な学年である。学年全体の傾向を踏まえつつ、個々の実態をさらに分析し、単元の指導に生かしたい。

4年生は、昨年度の3年生のときから複式学級で学習してきていて、ガイド学習への慣れは十分見られる。しかし、進行をガイド役の児童に任せっきりになってしまうことがあり、個々がガイドの役割に自信をもてない実態が見受けられる。ガイド役児童との十分な打ち合わせはもちろんのこと、ガイド学習を進める場合は、ガイドの進行だけでなく、フォロワーの建設的な意見も重要であることを普段から意識付けておき、お互いに助け合いながら学習を進めていけるようにしておきたい。

個々の実態は以下のとおりである。

D児は、人前で話すことが苦手な児童である。書くことに関しても同様な傾向が見られ、特に自分の思ったこ

個々の実態は以下のとおりである。

A児は明朗快活で、発問に対する受け答えが明確にできる児童である。話し合いのときなど、3名の児童の中で中心的な役割を担うことが多い。書くことに関しても、自分の思いを素直に表現することができるので、モデルとして紹介したい文章を書くことが予想される。他の2名の児童とも十分関わらせながら、学年の学びを牽引していく役割を担わせたい。

B児は、最近になって学習面での伸びが顕著に見られ、学習全般に自信をもちつつある児童である。意思表示や自分を表現することが得意な方であるとは言えないが、自分の思いは強くもっている児童である。そのため、作文を書くときなどは書き始めるまでに時間が掛かることはあるが、自分の書きたいことを納得いく表現で書き表そうと努力する姿がよく見られる。個人での書く作業に入ったときは、作業に迷いなく入れているかの見届けをし、必要に応じて声かけをしていきたい。

C児は、9月からの転入児童である。前学校でも複式学級に在籍していたため、学年別複式指導の形態に関して、戸惑う様子はそれほど見られない。ただ、ガイド役の経験は十分とは言えず、自信をもって学習を進められるというまでには至っていない。2名の児童と関わり合いをもたせながら、学習の方法や進め方について段階を踏んで理解させていきたい児童である。また、文章を書くのに時間が掛かる面があることから、作業の時間を十分確保できるように心がけていきたい。

とを自由に書くような課題が与えられると、すぐに書き始めることができない。書けないことにあせりをもたせないようにじっくり指導していく心構えが教師側に必要な児童である。理解力はあるので、具体的で短い指示を個別に与えることや、活動時間を十分確保することを心がけながら指導に当たりたい。

E児は、能力的には上位の児童である。話し合いの場面では自分の意見をしっかりと主張することができ、中心として活躍する児童である。しかし、文章を書くときに、読み手が読みやすいような構成を考えたり、じっくり表現を吟味したりするような態度が見られないことがある。目的意識や相手意識をしっかりともちながら、特に記述していく段階での表現の工夫を賞賛し、よりよい新聞になっていく過程を楽しませられるようにしていきたい。

F児は、意欲的に学習に取り組む児童であり、発表も自ら手を挙げてすることが多い児童である。書くことに関しても、日記で自分のことを自由に書くことは得意である。ただ、条件や制限のある文章を書くことや、形式が整った文章を書くことは、苦手になっている。ゆえに、それらの文章を書くことを求められることが多くなってきた最近では、書くことに対して自信を無くしている面が見受けられる。個別指導でポイントを振り返らせながら、書けている部分を賞賛し、自信をもって新聞作りに取り組めるように配慮していきたい。

G児は、学習全般に意欲的な児童であり、なおかつ理解力も高い。新聞に関する質問にも、昨年度の4年生の学習の様子を覚えていて、いくつか答えられていたようである。ガイド学習の進め方には自信がないと答えているものの、十分ガイド役を務める力をもっており、また、フォロワーとしての立場でも学習を進めていく発言ができる児童である。特に、間接指導時に自信をもって学習が進められるように、事前に声かけをしておきたい。

(4) 指導上の留意点

ア レポートや新聞の題材設定については、総合的な学習の時間（以下「総合の時間」）との関連を図り、高齢者の生活を題材として取り扱うこととする。児童がどのような事柄に興味をもち、どのようなことを取り上げて総合の時間で調べてきているかを事前に把握しておく必要がある。調

べたい事柄が決められない児童には、広げた事柄の中から選択できるような配慮をしていきたい。

- イ 「題材設定・取材」の段階では、「題材メモ」「取材計画メモ」「取材メモ」といったいくつかのメモを活用させる。それぞれの用途を区別させながら、段階を追って活用できるようにさせたい。また、教科書のレポートから、「調べたこと・調べた理由」「調べて分かったこと」「調べた感想」の3つに分けて構成することを押さえた上で、記述面にも目を向けさせたい。具体的には「理由は、～だからです。」「～だそうです。」「予想とちがって、おどろきました。」などの表現の違いである。
- ウ 下書きをする段階で、まとまりを意識させるために、「調べたこと・調べた理由」は赤色、「調べた感想」は黄色と色分けをして書き進めさせるようにする。
- エ 推敲の段階では、文末表現が適切であるかに加え、横書きの書式が守れているか、接続詞の使い方は適切かなどの観点で見直しをさせる。また、4年生に校正を手伝ってもらう時間を設け、交流場面を作るようにする。
- オ 4年生の新聞を読むときは、観点をもって読むことができるようにする。コメントを書くときは、内容に関する感想を伝えることで、知ってほしいことが分かってもらえた満足感を味わわせるようにする。
- イ 教科書の新聞例と実際の新聞を用いて、「重要な記事に紙面が大きく割かれている」「見出しがある」「写真やグラフがある」などといった新聞の割り付けの共通性に気付かせる。また、「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」などの大事なことが、記事の最初に書かれていることに気付かせたい。さらに、文章が敬体で書かれていることや敬語が用いられている記述面にも目を向けさせる。具体的には、「～とおっしゃっていました。」「～を見てください。」などの表現である。
- ウ 下書きをしていく段階で、大切なことを落としていないか確かめるために、「いつ」は黄色、「どこで」は赤などといったように、色分けをした付箋に書かせてから書き進められるようにする。
- エ 推敲の段階では、大事なことが落とさずに書けているかに加えて、文末表現は適切か、敬意表現が使えているかなどといった観点で見直しをさせる。また、3年生の校正を手伝う時間を設け、交流場面を作るようにする。
- オ 3年生のレポートを読むときは、観点をもって読むことができるようにする。コメントを書くときは、技術的なことだけでなく、内容に関する感想も伝えることで、知ってほしいことが分かってもらえた満足感を味わわせるようにする。

- ク ガイド学習の際は、ガイド役の児童と簡単な打ち合わせを行っておき、自信をもって進められるように配慮する。また、活動内容が理解できていないという状況を防ぐために、わたる前にも活動内容を全体で確認し、一人一人の活動の状況を見届けてから他学年にわたるように心がける。
- ケ 間接指導の練り上げの段階では、ガイド役の児童だけでなく、フォロワーの役割も重要であることを意識させる。そのために、学習の進め方は、全員がいつでも確認できるように示しておく。
- コ 複式のよさを生かして、学年を分けずに一斉指導を行う時間を設ける。また、適宜異学年の交流場面を作ることで、それぞれの学習内容の習熟を図る。
- サ ナビシートを活用し、本单元に関係する学習の振り返りや本单元で学ぶべき重点指導事項をしっかりと押さえさせる。この单元で書き込んだナビシートは、ナビシート綴りに綴っておき、今後も継続して活用を図らせる。

3 構想表

構想表（「B 書くこと」） 3年 教材名（「研究レポートを書こう」）（11月）

| | | |
|---|---|--|
| <p>重点指導事項</p> | <p>（1）ア（課題設定・取材） 関心のあることなどから書くことを決め、相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べること。</p> | <p>（1）ウ（記述） 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。</p> |
| <p>言語活動</p> <p>身近なことで興味をもった事柄について調べ、レポートに書いて報告する。</p> | <p>【関連のある今までの学習】 「案内の手紙を書こう」[3年]（9月） 評価規準：伝えたい相手のことを考え、案内するときに大事な事柄を考えている。 言語活動：相手や目的に合わせた内容や言葉遣いを考えながら、案内状を書く。</p> <p>【学習の流れ】</p> <p>1 調べたいことを決め、取材をする。</p> <p>2 全体の組み立てを考え、表現に気をつけて書く。</p> <p>3 「研究レポート」を読み合う。</p> <p>【評価規準】</p> <p>研究レポートに書く題材決めて、書く事柄を集めている。</p> <p>調べた理由や調べたこと、感想などが分かるように言葉や表現を選んでレポートを書いている。</p> <p>【関連のあるこれからの学習】 『わたしの作品集』をつくろう」[3年]（2月） 評価規準：一年間書いた作品を読み返し、特に紹介したいものを選んでいく。 言語活動：一年間書いてきた作品の中から気に入ったものを選び、それを紹介する文章を書く。</p> | <p>【関連のある今までの学習】 「お話を作ろう」[3年]（10月） 評価規準：人物の行動や会話を取り入れ、場面の様子を分かりやすく書いている。 言語活動：絵地図をもとに想像を広げ、物語を書く。</p> <p>【具体的指導事項】</p> <p>取材メモが作れている。 ・どういう方法で調べたか ・調べたこと（箇条書き）</p> <p>文末表現で書き分ける。 【例】 （事実）～でした。 （感想）～と思いました。 （理由）～だからです。 （予想）～だと思えます。</p> <p>・横書きの正しい書き方。</p> <p>【関連のあるこれからの学習】 「心の動きを文章に書こう」[4年]（4月） 評価規準：心が大きく動いた部分をくわしく書いたり、気持ちを表す言葉を工夫して書いたりしている。 言語活動：気持ちを表す言葉や表現の仕方について学び、それらの表現を取り入れた文章を書く。</p> |

谷口さんの調べた計画のメモ

調べること
 ○わかしの遊び
 今の大人が子どものころは、どんな遊びをしていたのか。

調べたいと思った理由
 お父さんが子どものころの話聞いて、今の大人が子どものとき、どんな遊びをしていたのか知りたくなった。

調べ方
 (1) まわりの人にインタビューする。
 (お父さん・お母さん・校長先生)
 (2) 図書館の本で調べる。

調べる前の予そ
 お父さんたちもサッカーやゲームで遊んでいたのではないかな。

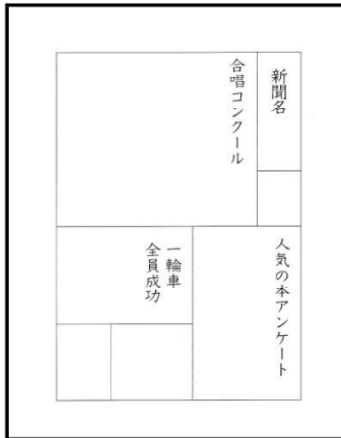
「わかしの遊び」研究レポート
 3年2組 谷口 幸起

1 調べたこと・調べた理由
 わかしは、今の大人が子どものころに、どんな遊びをしていたのかを調べました。調べた理由は、お父さんが子どものころの様子を聞いて、今の大人が子どものころはどんな遊びをしていたのか調べてみたくなったからです。

2 調べて分かったこと
 (1) かんけり
 みんなで近くの空き地に集まって、かんけりをしていました。お父さんもお母さんも校長先生もやったことがあると言っていました。
 お母さんの話によると、かんけりは、かんを使ったかくれんぼのようなものだそうです。おにになった人が、かくれている人をさがしに行きます。おには、かくれている人を見つけたら、名前をよんで、かんをふみます。かくれている人がおにに見つからずにかんをけつたら、かくれている人の勝ちです。

構想表（「B 書くこと」） 4年 教材名「みんなで新聞を作ろう」（11月）

| | | | | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|--|---|---|---|--|--|
| <p>重点指導事項</p> | <p>(1) イ (構成) 文全体における段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように、段落相互の関係などに注意して文章を構成すること。</p> | <p>(1) ウ (記述) 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。</p> | | | | | | | | |
| <p>言語活動</p> <p>集めた情報を伝えたいことを中心に考えながら構成し、新聞を書く。</p> | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="347 432 874 656"> <p>【関連のある今までの学習】 「お願いやお礼の手紙を買おう」[4年] (9月) 評価規準：基本的な手紙の形式を理解し、手紙の書く内容の構成を考えている。 言語活動：手紙の基本的な形式を守り、読み手に気持ちが伝わるような案内状や礼状を書く。</p> </td> <td data-bbox="874 432 1396 656"> <p>【関連のある今までの学習】 「お願いやお礼の手紙を買おう」[4年] (9月) 評価規準：読み手に伝えたいことが明確になるように、言葉や表現を工夫している。 言語活動：手紙の基本的な形式を守り、読み手に気持ちが伝わるような案内状や礼状を書く。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 689 651 1205"> <p>【学習の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 自分たちの身近なことから題材を決め、新聞を作る計画を立てる。 計画にそって取材や構成をし、新聞を作る。 感想を交流し、学習を振り返る。 </td> <td data-bbox="651 689 1018 1205"> <p>【評価規準】</p> <p>新聞の様式を知り、効果的なレイアウトを考え、図・写真を用いながら割り付け案を作っている。</p> <p>出来事を伝えるために大事なことを落とさずに書いたり、効果的な小見出しを書いたりしている。</p> </td> <td data-bbox="1018 689 1396 1205"> <p>【具体的指導事項】</p> <p>見出しと本文を組み合わせて構成する。 伝えたいことに合わせ、記事の分量や置き場所、見出しを考える。 図・写真を取り入れて書く。</p> <p>出来事の大事なことを落とさずに書く。「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」読む人の興味を引く見出しをつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文末表現 敬意表現 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 1294 874 1516"> <p>【関連のあるこれからの学習】 「立場を明確にして書こう」[5年] (6月) 評価規準：相手に自分の意見が伝わるように、効果的な構成を考えて書いている。 言語活動：自分の意見と理由を整理し、効果的な構成を考えて、意見文を書く。</p> </td> <td colspan="2" data-bbox="874 1294 1396 1516"> <p>【関連のあるこれからの学習】 「目的に合わせて書こう」[4年] (1月) 評価規準：目的と形式に必要な資料を選び、伝えたいことを書いている。 言語活動：インタビュー記事を新聞の形式に書き換える。</p> </td> </tr> </table> | | <p>【関連のある今までの学習】 「お願いやお礼の手紙を買おう」[4年] (9月) 評価規準：基本的な手紙の形式を理解し、手紙の書く内容の構成を考えている。 言語活動：手紙の基本的な形式を守り、読み手に気持ちが伝わるような案内状や礼状を書く。</p> | <p>【関連のある今までの学習】 「お願いやお礼の手紙を買おう」[4年] (9月) 評価規準：読み手に伝えたいことが明確になるように、言葉や表現を工夫している。 言語活動：手紙の基本的な形式を守り、読み手に気持ちが伝わるような案内状や礼状を書く。</p> | <p>【学習の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 自分たちの身近なことから題材を決め、新聞を作る計画を立てる。 計画にそって取材や構成をし、新聞を作る。 感想を交流し、学習を振り返る。 | <p>【評価規準】</p> <p>新聞の様式を知り、効果的なレイアウトを考え、図・写真を用いながら割り付け案を作っている。</p> <p>出来事を伝えるために大事なことを落とさずに書いたり、効果的な小見出しを書いたりしている。</p> | <p>【具体的指導事項】</p> <p>見出しと本文を組み合わせて構成する。 伝えたいことに合わせ、記事の分量や置き場所、見出しを考える。 図・写真を取り入れて書く。</p> <p>出来事の大事なことを落とさずに書く。「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」読む人の興味を引く見出しをつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文末表現 敬意表現 | <p>【関連のあるこれからの学習】 「立場を明確にして書こう」[5年] (6月) 評価規準：相手に自分の意見が伝わるように、効果的な構成を考えて書いている。 言語活動：自分の意見と理由を整理し、効果的な構成を考えて、意見文を書く。</p> | <p>【関連のあるこれからの学習】 「目的に合わせて書こう」[4年] (1月) 評価規準：目的と形式に必要な資料を選び、伝えたいことを書いている。 言語活動：インタビュー記事を新聞の形式に書き換える。</p> | |
| <p>【関連のある今までの学習】 「お願いやお礼の手紙を買おう」[4年] (9月) 評価規準：基本的な手紙の形式を理解し、手紙の書く内容の構成を考えている。 言語活動：手紙の基本的な形式を守り、読み手に気持ちが伝わるような案内状や礼状を書く。</p> | <p>【関連のある今までの学習】 「お願いやお礼の手紙を買おう」[4年] (9月) 評価規準：読み手に伝えたいことが明確になるように、言葉や表現を工夫している。 言語活動：手紙の基本的な形式を守り、読み手に気持ちが伝わるような案内状や礼状を書く。</p> | | | | | | | | | |
| <p>【学習の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 自分たちの身近なことから題材を決め、新聞を作る計画を立てる。 計画にそって取材や構成をし、新聞を作る。 感想を交流し、学習を振り返る。 | <p>【評価規準】</p> <p>新聞の様式を知り、効果的なレイアウトを考え、図・写真を用いながら割り付け案を作っている。</p> <p>出来事を伝えるために大事なことを落とさずに書いたり、効果的な小見出しを書いたりしている。</p> | <p>【具体的指導事項】</p> <p>見出しと本文を組み合わせて構成する。 伝えたいことに合わせ、記事の分量や置き場所、見出しを考える。 図・写真を取り入れて書く。</p> <p>出来事の大事なことを落とさずに書く。「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」読む人の興味を引く見出しをつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文末表現 敬意表現 | | | | | | | | |
| <p>【関連のあるこれからの学習】 「立場を明確にして書こう」[5年] (6月) 評価規準：相手に自分の意見が伝わるように、効果的な構成を考えて書いている。 言語活動：自分の意見と理由を整理し、効果的な構成を考えて、意見文を書く。</p> | <p>【関連のあるこれからの学習】 「目的に合わせて書こう」[4年] (1月) 評価規準：目的と形式に必要な資料を選び、伝えたいことを書いている。 言語活動：インタビュー記事を新聞の形式に書き換える。</p> | | | | | | | | | |





4 目標



- (1) 調べたいことを決め、調べ方や予想などの計画を立ててから取材している。
(書く能力, 課題設定・取材)
- (2) 項立てに合わせて、調べてきたことをまとめ直している。
(書く能力, 記述)

- (1) 新聞の様式を理解し、見出しや本文を分けながら、全体のレイアウトを考えて構成している。
(書く能力, 構成)
- (2) 新聞の割り付け案に合わせて、調べてきたことをまとめ直している。
(書く能力, 記述)

5 指導計画 (3年生12時間, 4年生12時間)

| 過程 | 学習過程・主な学習活動 (第3学年) | 学習過程・主な学習活動 (第4学年) |
|----------|---|---|
| 事前 | <p>朝読書の時間に、友達の書いてきた自由研究を読ませておく。</p> <p>総合の時間との関連を図っておく。</p> | <p>朝読書の時間に、子ども向けの新聞を読ませておく。</p> <p>総合の時間との関連を図っておく。</p> |
| つかむ・見通す① | <p>1 今までに自由研究を書いてきた経験を振り返る。</p> <div data-bbox="277 1025 826 1120" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・今年、〇〇について調べて書いたよ。</p> </div>  <p>2 教科書の冒頭を読む。</p> <p>3 「研究レポート」は、どんな特徴をもった様式かを話し合う。</p> <p>○ 友達の自由研究や教科書のレポート例を見ながら、レポートとはどのようなものなのかについて話し合う。</p> <p>4 研究レポートについてまとめる。</p> <div data-bbox="293 1491 842 1608" style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>調べて分かったことをまとまりごとに書いたものを、「研究レポート」という。</p> </div> <p>5 単元の学習問題を作り、学習計画を立てる。</p> <p>(1) 学習活動を決める。</p> <div data-bbox="293 1816 820 1995" style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>高齢者の方々の楽しみについて調べたことを研究レポートにまとめて、敬老会の会長さんに読んでもらおう。</p> </div> | <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">前単元</p> |

| | | |
|-----------------|---|---|
| <p>つかむ・見通す①</p> | <p>(2) 学習問題を作る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① レポートに書くための材料は、どのようにして集めればよいだろう。</p> <p>② レポートを書くときは、どんな書き方をすればよいだろう。</p> </div> <p>(3) 学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 連想メモと付箋を使い、高齢者の方々のことについて調べたいことを決める。 ○ どのような方法で調べられるかを考える。 ○ 児童の実態と評価を考慮して、個人でのレポート作成とする。 | <p style="text-align: center;">前单元</p> |
| <p>つかむ・見通す①</p> | <p style="text-align: center;">他教科で調整</p> | <p>1 上級生が作成した新聞を見て、新聞を読んできた経験を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・新聞は読んだことがあるけれど、書くとなると難しそうだなあ。</p> </div>  <p>2 教科書の冒頭を読む。</p> <p>3 「新聞」はどんな特徴をもった様式かを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実際の新聞や教科書の新聞例を見ながら、新聞とはどういうものなのかについて話し合う。 <p>4 新聞についてまとめる。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>新聞とは、いろいろな出来事を写真やグラフなどを入れたりしながら、一枚の紙にまとめたものである。</p> </div> <p>5 単元の学習問題を作り、学習計画を立てる。</p> <p>(1) 学習活動を決める。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>高齢者の方々の楽しみについて調べたことを新聞にまとめて、地域の方に伝えよう。</p> </div> |

| | | |
|-----------------|--|---|
| <p>つかむ・見通す①</p> | <p style="text-align: center;">他教科で調整</p> | <p>(2) 学習問題を作る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 新聞の組み立て方のポイントは何だろう。</p> <p>② 新聞を書くときは、どんな書き方をすればよだろう。</p> </div> <p>(3) 学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 連想メモと付箋を使い、高齢者の方々のことについて調べたいことを決める。 ○ どのような方法で調べられるかを考える。 ○ 児童の実態と教材の特性を考慮して共同での新聞作成とする。 |
| <p>調べる②</p> | <p>6 教科書のモデルを使って、取材の仕方について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「取材計画メモ」と「取材メモ」について、その活用の仕方を調べる。 ○ 「ナビシート」を活用する。 ○ 計画を立ててから取材に行くことによさについて考える。 ○ 簡潔に書かれていることに着目する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>・ メモの取り方は、1学期に勉強したよね。</p>  </div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>7 教科書のモデルを使って、レポートの記述の仕方について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文末表現がどうして違っているのかについて話し合う。 ○ 2年生のときに学んだ横書きの文章を書くときのきまりについて復習する。 ○ ナビシートの活用を図る。 | <p>6 教科書の新聞例を使って、新聞の割り付け方について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 3年生のレポートや割り付けのポイントが押さえられていない新聞と比較し、割り付けの特徴を調べる。 ○ 「ナビシート」を活用する。 ○ 3年生と交流して、「取材計画メモ」と「取材メモ」の使い方を復習する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>・ レポートとちがって、一つ一つの記事の大きさにちがいがあがあるね。</p>  </div> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>7 教科書のモデルを使って、新聞の記述の仕方について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「いつ「どこで」などの大事なことが書いていること、大事なことが文章の冒頭に書いてあることに着目する。 ○ 見出しの付け方について話し合う。 ○ ナビシートの活用を図る。 |

習得する⑦

- 8 「取材計画メモ」を作成する。
- 4年生といっしょに取材計画を立てる。
 - 実際に取材する活動は、総合の時間を活用する。
 - 「メモの取り方」「目次や索引の使い方」「インタビューの仕方」などについて押さえておく。

【評価（取材）】

- 「取材計画メモ」に、「調べること」「調べたいと思った理由」「調べ方」「調べる前の予想」が簡潔に書けている。

- 8 「取材計画メモ」を作成する。
- 3年生といっしょに取材計画を立てる。
 - 実際に取材する活動は、総合の時間を活用する。
 - 「メモの取り方」「目次や索引の使い方」「インタビューの仕方」などについて3年生といっしょに復習する。

- ・ 取材活動のときは、3年生のお手本にならなくちゃね。



- 9 取材をして、「取材メモ」に調べたことを書き込む。
- 総合の時間も活用して、取材の時間を確保する。
 - 4年生と合同で取材活動ができるようにする。


【評価（取材）】

- 「取材メモ」に取材方法や取材対象、調べたことなどが簡潔に書けている。

- 9 取材をして、「取材メモ」に調べたことを書き込む。
- 総合の時間も活用して、取材の時間を確保する。
 - 3年生と共同で取材活動が行えるようにする。
 - 取材の際、必要に応じて他の教員の協力を得る。

- 10 取材してきたことを整理する。
- インタビューや書物など、いろいろな方法で調べてきたものをまとめる。
 - 同じところや違うところなど考えながら、項目ごと調べてきたことを整理する。
 - 足りなかったところの追加取材を、総合の時間を使ってする。

- 10 取材してきたことを整理する。
- インタビューや書物など、いろいろな方法で調べてきたものをまとめる。
 - 大切なことを落としていないか考えながら、項目ごと調べてきたことを整理する。
 - 足りなかったところの追加取材を、総合の時間を使ってする。

| | |
|---|---|
| <p>11 取材したことをもとに、レポート案を作る。 (本時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分が調べてきたことを、レポートの構成に合わせて整理する。 ○ それぞれの取材で、足りないところはないか確認する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ レポートの全体が見えてきたね。これなら、書けそうかな。 </div>  | <p>11 新聞の割り付け計画を話し合う。〈本時〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2時間目に学習した新聞の割り付けの工夫を確認し、それに合わせて自分たちの新聞の割り付けについて話し合っ <p>【評価 (構成)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 一番伝えたい記事を上側に大きく割り付けている。 <input type="checkbox"/> 見出し・本文の構成が見られる。写真や図表を添える計画がある。 |
| <p>12 レポートの下書きをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 追加で調べてきたことも合わせて、下書きをする。 ○ レポート案の段階では常体だった書き方を、敬体に改める。 <p>【評価 (記述)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 文末表現が適切である。 事実 (～です。) / 感想 (～だと思ひます。) / 理由 (～だからです。) / 予想 (～だと思ひます。) / 伝聞 (～そうです。) / 引用 (～とありました。) | <p>12 新聞の下書きをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 追加で調べてきたことも合わせて、下書きをする。 ○ 教師で字数の目安を与えて、原稿用紙に下書きをする。 <p>【評価 (記述)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」など大事なことを最初の方に落とさずに書いている。 <input type="checkbox"/> 内容に合った見出しを付けている。 |
| <p>13 レポートの下書きを見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 観点をもって、推敲する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 文末表現が適切であるか。 ・ 横書きの書式が守れているか。 ・ 接続詞は適切に使っているか。 ・ 誤字・脱字はないか。 ○ 推敲の段階では、4年生にも見てもらえるように、交流場面を設定する。 | <p>13 新聞の下書きを見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 観点をもって、推敲する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大事なことを落とさずに書いているか。 ・ 文末表現は適切か。 ・ 敬意表現が使っているか。 ・ 誤字・脱字はないか。 ○ 推敲の段階では、3年生のレポートを見てあげられるように、交流場面を設定する。 |
| <p>14 レポートを清書する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 用紙はB4の画用紙 (罫線入り) を用いる。 ○ 読み手を意識し、ゆっくりと丁寧な字で清書する。 | <p>14 新聞を清書する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 用紙は広幅用紙を用いる。 ○ 読み手を意識し、ゆっくりと丁寧な字で清書する。 |

ま
と
め
る
・
広
げ
る
①

15 書いた研究レポートをクラスの人に読んでもらう。
○ コメント票を添付して、クラス内で回す。
○ コメントを書くときは、内容に関する感想も伝える。

16 単元のまとめをする。
○ 敬老会の会長に読んでいただいた感想を聞く。

【3年生のまとめ】
・研究レポートを書くときは、どんなことをどのような方法で調べるか取材計画を立ててから取材した方がよい。
・「～そうです。」「～だと思います。」などのように、文の終わり方で内容を書き分けることが大切である。

・ 来年の自由研究を書くときは、取材メモを活用してみよう。
・ 今度から文の終わり方の表現に気を付けて、日記を書いてみようかな。



15 作った新聞を使って発表する。
○ 取材してきたことや新聞を作ったの感想などを発表する。
○ コメントを書くときは、内容に関する感想も伝える。

16 単元のまとめをする。
○ 地域の方に読んでいただいた感想を聞く。

【4年生のまとめ】
・新聞を作るときは、書いていることが分かりやすく、また、きょう味をもって読んでもらえるように、大きさや見出し、写真や図などで割りつけ方を工夫するとよい。
・新聞を作るときは、「いつ」「どこで」「どうした」などの大事なことを落とさないように書くことや、工夫した見出しを付けることが大切である。

・ 読む人をひきつける工夫が、新聞にはたくさんあるんだね。
・ これから新聞を読むときは、見出しを手がかりにして読んでみよう。



6 本時（第3学年：7/12，第4学年：7/12）

(1) 目標

自分の取材してきたことを、「調べること・調べた理由」「調べて分かったこと」「調べた感想」の項立てに合わせて整理することができる。

ポイントを押さえながら、取材してきたことをどのように割り付けるかを話し合うことができる。

(2) 指導に当たって

本時は、3年生、4年生ともに「構成」を指導事項として取り扱う時間である。この単元で、重点指導事項が「構成」になっている4年生に直接指導の評価の時間をしっかりと取りたい時間である。そのためにも、教師が直接指導しない時間も学習が停滞しないように、両学年のガイド児童と十分に







打ち合わせをしておくことや、学習の流れをモニターに表示しておき、フォロワーも進め方が把握しておけるように心掛けたい。(※視点2「ガイド学習の工夫」)

本時は前時までに作ってきた取材計画メモや取材メモをもとに、3年生はレポートの内容を整理する時間、4年生は新聞の割り付け案を考える学習であることから、各児童がどのような事柄を、どこまで調べられているかをしっかりと把握しておいてから、本時の指導を行えるようにしておきたい。また、効果的に重点指導事項を指導するために、特に4年生ではナビシートの活用を図っていききたい。(※視点1「重点的な指導を行うための工夫」)

本学級は、3年生と4年生の複式学級である。複式指導のよさを生かすため、同学年児童同士の学び合いだけでなく、単元の中で効果的に一斉指導を行ったり、交流場面を作ったりする異学年交流を心がけている。本時の指導の中でも、「まとめる」段階で学んだことや感想を交流する場面を作りたい。(※視点2「異学年の学び合い」)

さらに、学習の停滞が予想される児童には、間接指導に移る前の見届けや直接指導に戻る前の見取りを十分に行い、適宜個別指導を行っていききたい。また色分けした色紙を用いて、まとまりを意識しながら書き分けられるように指導を工夫したい。(※視点2「個に応じた指導」)

(3) 展開

| 指導上の留意点 | 主な学習活動 (3年) | 離 | 位置/時間 | 離 | 主な学習活動 (4年) | 指導上の留意点 |
|---|---|--|---|---|--|--|
| <p>○ 本時まで、調べてきたことを整理させておく。</p> <p>○ まず4年生に直接指導を行うので、3年生に教師がくるまでの学習を指示しておく。</p> <p>○ 本時の学習に入るまでに、本単元での重点指導事項を「ナビシート」で確かめさせておく。</p> <p>○ 学習計画から、めあてを事前に立てておく。</p> <p>○ 一単位時間の学習の進め方を、モニターで確認できるようにしておく。</p> <p>○ 教科書の組み立て案を示し、参考にできるようにしておく。</p> <p>○ 間接指導に入る前に、支援が必要と思われる児童が活動内容を理解しているか確認してからわたり、直接指導に入る前には、それぞれの児童がどこまで学習を進められているかを確認してから指導に入るように心がける。</p> <p>○ 特に間接指導の際は、児童間での学び合いができるように、普段から指導しておく。</p> <p>○ 用紙を色分けしておく、視覚的に3つのまとまりを意識しやすいようにしておく。</p> <p>○ 発表する態度や聞く態度について、普段から指導しておく。</p> <p>○ めあては何だったかを振り返らせ、言葉を今日の学習の中から選ぶようにしておく。</p> <p>○ 振り返りを、「本時の学習で学んだこと」や「次時の学習でがんばりたいこと」などの観点で書けるようにする。</p> <p>○ 3, 4年生がお互い向かい合うような形態で発表させる。</p> <p>○ 板書で簡単に、来年度学習する4年生の学習内容を紹介しておく。</p> <p>○ 学習計画表で、次の時間は今日作った組み立て案をもとに、レポートの下書きを行う時間であることを確認させる。</p> | <p>1 前時の振り返りをする。</p> <p>2 教科書を音読する。</p> <p>3 ナビシートで、取材計画メモと取材メモについて確かめる。</p> <div data-bbox="352 418 856 557"> <p>いよいよレポートの組み立てを考えると時間だぞ。</p>  </div> <p>4 本時のめあてを確かめる。</p> <div data-bbox="352 617 856 727"> <p>組み立てあんの「始め・中・終わり」には、どんなことを書けばよいだろう。</p> </div> <p>5 学習の進め方について確認する。</p> <p>6 組み立て案の作り方を確認する。</p> <p>「始め」 → 取材計画メモから 「中」 → 取材メモから 「終わり」 → 取材計画メモ+調べた感想</p> <p>7 組み立て案を作る。</p> <p>(1) 「始め」の「調べたこと・調べて分かったこと」を書く。</p> <p>(2) 「中」の「調べて分かったこと」の書く順番を考える。</p> <p>(3) 「終わり」の「調べた感そう」を書く。</p> <p>8 レポートの組み立て案を発表する。</p> <p>○ 黒板に貼り出した組み立て案を、一人一人発表する。</p> <p>○ 意見や感想を交換する。</p> <div data-bbox="352 1516 856 1605"> <p>この組み立て案をもとにすれば、レポートが書けそうだね。</p>  </div> <div data-bbox="352 1694 856 1783"> <p>わたしのより、調べて分かったことが分かりやすく書けているな。</p>  </div> <p>9 今日学習したことについて、話し合う。</p> <div data-bbox="352 1887 856 1991"> <p>3つのまとまりには、何を書いていけばよかったのかな。</p>  </div> <p>10 学習のまとめをする。</p> <div data-bbox="352 2125 856 2332"> <p>はじめには、「調べたこと・調べようと思った理由」、中には、「調べて分かったこと」、終わりには、「調べた感そう」を書けばよい。</p> </div> <p>11 まとめを書き、今日の学習の振り返りをする。</p> <p>12 学習の振り返りを、4年生を交えてする。</p> <p>13 次時の学習を確認する。</p> <div data-bbox="352 2614 856 2718"> <p>次は、組み立て案をもとにレポートを書いていくぞ。</p>  </div> | <p>つかむ・見通す11分</p> <p>調べる・習得する21分</p> <p>まとめる・ひろげる13分</p> | <p>1分</p> <p>3分</p> <p>7分</p> <p>10分</p> <p>11分</p> <p>5分</p> <p>5分</p> <p>3分</p> | <p>つかむ・見通す4分</p> <p>調べる・習得する22分</p> <p>まとめる・ひろげる19分</p> | <p>1 前時の振り返りをする。</p> <p>2 本時のめあてを確かめる。</p> <div data-bbox="1167 299 1682 403"> <p>わり付けをするときに、3つのポイントをおさえるのはなぜだろう。</p> </div> <p>3 学習の進め方について確認する。</p> <p>4 どの記事をいちばん大きく取り扱うかを話し合って決める。</p> <p>(1) 取材で集めた記事の「仕事」「楽しみ」「大変なこと」「つながり」の中から、中心に置きたい記事とその理由を発表する。</p> <p>(2) 発表した意見をもとに中心に置く記事を決める。</p> <p>5 新聞の割り付けについて話し合う。</p> <p>(1) 記事の大きさをどうするか。</p> <p>(2) 写真や表・グラフはどれを使い、どの位置に割り付けるか。</p> <p>(3) 新聞名・見出しの位置をどうするか。</p> <p>6 割り付け案が割り付けの3つのポイントに合ったものになっているか確かめる。</p> <p>【評価 (構成)】</p> <p><input type="checkbox"/> 一番伝えたい記事を上側に大きく割り付けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真やグラフなどを添える計画がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 見出しと本文の構成が見られる。</p> <p>7 今日学習したことについて話し合う。</p> <p>【まとめのキーワード】</p> <p>・記事の大きさ ・見出し ・写真やグラフ</p> <p>8 学習のまとめをする。</p> <div data-bbox="1167 1887 1682 2050"> <p>3つのポイントをおさえるのは、読む人の興味を引いたり、読みやすくしたりするためである。</p> </div> <p>9 まとめを書き、今日の学習の振り返りをする。</p> <p>10 教科書を音読する</p> <p>11 ナビシートで、新聞の構成について確かめる。</p> <p>12 学習の振り返りを、3年生を交えてする。</p> <p>13 次時の学習を確認する。</p> <div data-bbox="1167 2614 1682 2718"> <p>ぼくたちの思いが伝わる新聞になるといいなあ。</p>  </div> | <p>○ 本時まで、調べてきたことを整理させておく。</p> <p>○ まず4年生に直接指導に入り、本時のめあてをしっかりと把握させる。</p> <p>○ 学習計画から、めあてを事前に立てておく。</p> <p>○ 一単位時間の学習の進め方をモニターで確認できるようにしておく。</p> <p>○ 「どんな新聞にしたいか」という、作り手の思いを大切にしたい。そのための手立てとして、「新聞名に込めた思い」や「取材の段階でいちばん心に残ったことは何だったのか」といったことが選ぶ理由になるように、事前に選択理由をまとめさせておく。</p> <p>○ 教師の例を示し、新聞を割り付けるときポイントは何だったかを考えさせる。</p> <p>○ 3時間目に学習した「新聞を割り付けるときポイント」について、ナビシートを使って振り返らせる。</p> <p>○ 自分たちが考えた割り付け案と、教師が示した割り付け案を比較することで、3つのポイントが際立つようにしたい。</p> <p>○ 一つ一つのポイントについて押さえられているか、ガイドを中心に確認していく。</p> <p>○ 子どもたちから出てきたキーワードを使ってまとめられるようにする。</p> <p>○ 感想は、「本時の学習で学んだこと」や「次時の学習でがんばりたいこと」などの観点で発表させる。</p> <p>○ 音読は、3年生の学習の妨げにならない音量で音読できるように普段から指導しておく。</p> <p>○ 3, 4年生がお互い向かい合うような形態で発表させる。</p> <p>○ 板書で簡単に昨年度学習した3年生の学習内容を復習させる。</p> <p>○ 学習計画表で、次の時間は今日作った割り付け案をもとに、新聞の下書きを行う時間であることを確認させる。</p> |